

舞台芸術の

「契約」にまつわる

連続講座

2021

持続可能な創造環境に向けて

全6回

第1回	基礎編
第2回	労働環境編
第3回	権利編
第4回	事業委託編
第5回	著作権編
第6回	税務・会計編

これまで見過ごされがちだった

舞台芸術の法務・労務・財務の諸問題は、
コロナ禍においてより明らかになりました。

それを「契約」という角度でとらえ直し、

持続可能な創造環境に向けてアップデートするために、
専門家による全6回のオンライン講座を開催します。

様々な立場の制作者が、進行役のナビゲーターと
事例紹介や問題提起を行うリポーターを務め、
現場の知見を持ち寄り実践的にアプローチします。



第1回

基礎編

2021年7月15日〈木〉 19:00-22:30

契約とは何か、その種類や概要、言葉の意味、チェックポイントなど、舞台芸術の契約についての基礎を学ぶ。
契約書や発注書の必要性や、作成すべき立場について等、契約を結ぶための手立てについても取り上げる。



講師

田島佑規

弁護士
骨董通り法律事務所



ナビゲーター

矢作勝義 *

穂の国とよはし芸術劇場PLAT
芸術文化プロデューサー
劇場、音楽堂等連絡協議会会長



リポーター

武田知也 *

舞台芸術プロデューサー
一般社団法人ベンチ代表理事

舞台芸術の「契約」にまつわる連続講座2021
〜持続可能な創造環境に向けて

終了後、30分程度のおしゃべり会を行う予定です。

第2回

労働環境編

2021年7月24日(土) 19:00-22:30

舞台芸術活動を「労働」という見地から、社会的にとらえてみる。主にフリーランスや民間団体のキャスト・スタッフの「労働」環境を知る。また、ハラスメントに対する取り組みの背景と問題点などにも着目する。



講師

吉澤弥生

社会学者
共立女子大学文芸学部教授



ナビゲーター

武田知也 *

舞台芸術プロデューサー
一般社団法人ベンチ
代表理事



リポーター

北原千冬 *

劇団ひまわり

サブテーマ:

ハラスメントについて考える



ナビゲーター

塚口麻里子 *

舞台芸術制作者オープンネットワーク
[ON-PAM] 理事長・事務局長



リポーター

森崎めぐみ

全国芸能従事者労災保険センター
理事長



小倉由佳子 *

ロームシアター京都事業担当係長
プログラム・ディレクター

持続可能な創造環境に向けて

舞台芸術の「契約」にまつわる連続講座

021

終了後、30分程度のおしゃべり会を行う予定です。

第3回

権利編

2021年8月24日〈火〉 19:00-22:30

「契約」が立ち上がる以前の「権利」にスポットを当てる。日本国憲法21条「表現の自由」はもとより、「文化享受の権利」(同13条、25条)を拠り所とし、創造性の保障、ジェンダーイコリティ、様々な格差の問題などを踏まえて、今なぜ舞台芸術が大切か、その可能性を考える。

持続可能な創造環境に向けて
舞台芸術の「契約」にまつわる連続講演



講師

志田陽子

武蔵野美術大学教授
[憲法、芸術関連法]

サブテーマ:

舞台芸術の
可能性について考える



ナビゲーター

古元道広 *

演劇制作者
燐光群/グッドフェローズ制作



リポーター

矢作勝義 *

穂の国とよはし芸術劇場PLAT
芸術文化プロデューサー
劇場、音楽堂等連絡協議会会長



リポーター

横山義志 *

静岡県舞台芸術センター
[SPAC]文芸部
東京芸術祭国際事業ディレクター



武田知也 *

舞台芸術プロデューサー
一般社団法人ベンチ代表理事



塚口麻里子 *

舞台芸術制作者オープンネットワーク
[ON-PAM]理事長・事務局長



伊藤達哉 *

ゴーチ・ブラザーズ代表取締役
緊急事態舞台芸術ネットワーク世話人
事務局長

終了後、30分程度のおしゃべり会を行う予定です。

第4回

事業委託編

2021年9月28日〈火〉 19:00-22:30

「委託」「共催」にはどのような条件があるか。劇場・劇団のケースや学校公演の現状を明らかにしつつ、双方のより良い関係性を探る。

震災や新型コロナウイルス感染症などの「不可抗力」とされる出来事について、従来の契約書を柔軟に解釈し直し、その範囲内と範囲外で何ができるか、事業中止時の補償等についても考える。

持続可能な創造環境に向けて
舞台芸術の「契約」にまつわる連続講座2021



講師

福井 健策

弁護士・ニューヨーク州弁護士
骨董通り法律事務所代表パートナー



ナビゲーター

矢作 勝義 *

穂の国とよはし芸術劇場PLAT
芸術文化プロデューサー
劇場、音楽堂等連絡協議会会長



リポーター

平松 隆之 *

劇団うりんこ公演事業部長

終了後、30分程度のおしゃべり会を行う予定です。

第5回

著作権編

2022年1月15日(土) 19:00-22:30

舞台芸術の様々な著作権について、また、権利の及ぶ範囲や条件について等、具体的なケースを紹介しつつ基礎を学ぶ。コロナ禍においてデジタルアーカイブやオンライン配信などが急速に増え、そのための支援や関連する様々な事業が立ち上がっている。これまでの契約の問題を検証し、最新の状況に見合う、あるいは舞台芸術界の活性化につながる著作権契約のありようを探る。



講師

田島佑規

弁護士
骨董通り法律事務所



ナビゲーター

伊藤達哉*

ゴーチ・ブラザーズ代表取締役
緊急事態舞台芸術ネットワーク世話人・事務局長



リポーター

米屋尚子

文化政策・芸術運営アドバイザー
コーディネーター

舞台芸術の「契約」にまつわる連続講座2021
持続可能な創造環境に向けて

終了後、30分程度のおしゃべり会を行う予定です。

第6回

税務・会計編

2022年2月8日(火) 19:00-22:30

舞台芸術を「お金」からとらえ直す。個人と法人の違い、法人の設立、契約形態に沿った税務の基礎知識、「法人」と「任意団体」における会計実務のあり方などを学ぶ。また、持続可能な経営と助成金との関係性についても考える。



講師

五藤真 *

countroom代表取締役



ナビゲーター

武田知也 *

舞台芸術プロデューサー
一般社団法人ベンチ代表理事



リポーター

坂本もも *

ロロ・範宙遊泳プロデューサー
範宙遊泳代表社員
多摩美術大学非常勤講師



尾崎雅久

尾崎商店代表社員
大阪芸術大学非常勤講師

サブテーマ:助成



リポーター

中山夏織 *

シアタープランニングネットワーク代表
桐朋学園芸術短期大学特任教授

終了後、30分程度のおしゃべり会を行う予定です。

舞台芸術の「契約」にまつわる持続可能な創造環境に向けて

連続講座 2021

対象

舞台芸術をはじめ芸術、文化事業に携わっている方。フリーランス、劇団・ダンスカンパニー・劇場・美術館・博物館・映画館などの企画・制作担当者や、その仕事に興味のある方、学びたい方。アーティストや技術スタッフなど、様々な職種の方もご参加いただけます。ジャンルや経験年数などは問いません。

受講料

全講座(6回) | 一般:4,000円 学生・ON-PAM会員:2,500円
各回 | 一般:800円 学生・ON-PAM会員:500円

開催場所

オンライン(ZOOMアプリケーション)

申込者のみへZOOMアドレスのリンクを送付します。

※UDトークによる字幕配信を予定しています。

※資料を画面共有する場合がありますので、デバイスは文字の読みにくいスマホではなく、タブレットやPCでお願いします。

お申込み方法 <https://onpam-lecture2021.peatix.com>

Peatixからお申込みください。

締め切り | 全講座(6回)のお申込みは7月14日(水)24:00まで
各回のお申込みは各講座前日の24時まで



お問合せ

E-mail | info@onpam.net

主催 | 特定非営利活動法人舞台芸術制作者オープンネットワーク
(ON-PAM)

助成 | 公益財団法人セゾン文化財団

公益財団法人東京都歴史文化財団 アーツカウンシル東京



舞台芸術制作者オープンネットワーク(ON-PAM)は、アーティスト・芸術団体と観客の間を繋ぐ仕事に携わる人たちの全国的・国際的な会員制ネットワークです。舞台芸術を推進する者が主体的に参加し、各々の仕事を通じて日々更新される情報やアイデアを交換、共有し、活動の展開につなげる場を形成します。そして、同時代の舞台芸術の社会的役割の定義・認知普及、文化政策などへの提案・提言を行い、舞台芸術及び社会全体の利益の増進に寄与することを目的としています。

※名前に*のついている登壇者は、ON-PAMの会員です。

ON-PAMでは会員を募集しています。

興味のある方は、ウェブサイトの入会案内をご覧ください。 <http://onpam.net/>

